

整備新幹線の整備促進に向けた中央要請を行いました

平成 28 年 5 月 19 日（木）、整備新幹線関係 18 都道府県期成同盟会は自由民主党、公明党、国土交通省等関係省庁等において、新幹線の整備促進についての要望活動を行いました。

その中において、九州新幹線西九州ルートについては、次の内容を要望しました。

- 平成 28 年 3 月 29 日の「九州新幹線（西九州ルート）の開業のあり方に係る合意」に基づき、平成 34 年度までの開業に向けて着実に整備を進めるなど、合意事項の確実な実現を図ること
- 引き続き、フリーゲージトレイン量産車の実現に向けた技術開発を着実に推進し、山陽新幹線への直通も含め西九州ルートがこれまで想定・計画してきた姿を実現すること。さらに山陽新幹線で最速となっている時速 300 キロメートルを目指して技術開発を継続していくこと
- 整備新幹線建設に伴う地方公共団体の建設費負担については、建設費の縮減を図るとともに負担軽減のための制度を充実又は創設すること
- 新幹線整備に伴い地方が維持することとなる在来線について、鉄道輸送サービスの維持に係る負担軽減のための制度を充実又は創設すること